



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1993-4 *Believe in What You do Do What You Believe in* 行動に信念を 信念は行動に
1993-4年度国際ロータリーのテーマ/ロバートR・ハースR.I.会長

●本日の例会

3月11日/第361回例会

■卓話 「日本は、いま。」 —内に 高齢化社会、外に 中・米の動き—
グリーンヒル特許法律事務所 所長 渡辺 弥栄司 氏

●先々週報告

2月25日/第359回例会

■会長報告

- ①相澤成憲会員にポール・ハリス・フェローのメダル授与がありました。
- ②2月23日はロータリークラブの誕生した日であり、1905年から今年で90年目に入りました。

■親睦委員会 (宮本委員長)

- 3月9日の食べ歩き会 “THE FISH” はお陰様にて会員37名、ご夫人9名と多数の申込みを頂きありがとうございました。本日にて申込みを切らせて頂きます。

■ソングリーダー委員会 (二宮委員長)

- It's A Small Worldの低音部テープを現在お持ちの会員から次の会員に渡してもらうべく案内状をボックスに入れておきましたので3月11日頃迄にお渡し願います。

■幹事報告

- ①3月11日金は理事会があります。
- ②会員皆様個人のボランティア活動に関するアンケートの調査が、地区より来ておりますので活動をされている方は事務局迄お知らせ願います。

■慶事披露 誕生祝い 島田昌雄君 (2月15日) 小濫雅亮君 (3月1日)

■出席報告 ●会員71名中/出席51名/欠席20名/ (内出席免除者4名) 2月18日修正出席率91%

ビジター (地方2名・都内8名・敬称略) 藤崎 治 (徳島プリンス) / 中田 尚文 (大阪東) / 縄 英明 (東京本郷) / 井上 欣一・古賀健一郎 (以上東京西) / 春田 兼司 (東京世田谷南) / 品田 卓一 (東京日本橋) / 宮崎英一郎 (東京新橋) / 杵家 安八郎・H. Schmidt・ (以上東京南)

ゲスト 村松 秀二 (入沢会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同、敬称略
2月25日9件
¥30,000
93-94年度累計
¥1,682,231

吉田 用親/相澤 成憲/石坂 二郎/田中 武/渡部 一元/
河原 勢自/横山 秀明/後藤 信夫/柴田 尚毅

紙面の都合上、コメントは省略させていただきました。

卓 話

2月25日

「中国古代貨幣とその文字」

当クラブ会員 谷村 義雄



書道家は文字 (私の場合は漢字) を書くことが専門でありますから、文字の歴史については出来得る限り豊富な知識を身につけるよう長年にわたって心がけて来ました。今般はスケジュール委員会からの不意のご指名をうけましたので、中国の古代貨幣とその文字について若干の資料 (古代貨幣) を展示してお話をしてみようと思ひます。

まず、古代貨幣の起源と発展のプロセスは①物々交換②物品貨幣の出現③金属秤重貨幣④金属鑄造貨幣という順序であります。

①につきましては中国では南海地方産の子安貝が珍重され、原始的な物々交換の際に貨幣的役割を果たしました。これが②につながって金や石や陶で模造貝貨がつけられました。やがて③の段階で金属 (青銅、金、銀など) 貨幣が出現します。当初は重量を単位とする秤重貨幣でありました。中国では紀元前13世紀の殷王朝後期から農機具 (すき、くわ) に形どった「空首布」がその代表です。最初は無文字でしたが西周時代に入ると数字、干支、

地名などを表記するようになります。この文字は当時の国家的祭器である鼎、尊、鐘などに鑄造された文字 (金文と称します) と比較しますと、きわめて省略された字形、同じ発音をもつ文字の借用など、甚だ簡略化した文字であります。しかし当時このような文字を読解する者は一握りの支配者階級に限られています。しかし、庶民はたくましく生産にはげみその代価として貨幣を手にしたのであります。孔子が生まれた春秋時代の後期には④の金属鑄造貨幣が列国でつくられ、農機具を形どった布泉の外にナイフ形の刀貨がつけられ、秤重貨幣にくらべて小形化されます。紀元前4世紀ごろには「圓錢」 (方孔円錢) ができ、秦の始皇帝の天下統一により貨幣も列国の貨幣を禁止して、「半兩」錢で統一されます。以上の変遷の過程をスライドと原品資料でご理解いただければ幸いです。

チャリティーコンサート

2月26日(土)
サントリー小ホールにて



東京新南ロータリークラブが一昨年引き続いて計画したチャリティーコンサートは2月26日夜7時サントリー小ホールで開催された。盲導犬育成施設「アイメイト協会」と身障者授産施設「泉の家」の支援資金に資するための催しで、社会奉仕委員会を中心に過去8カ月間準備を進めてきた当クラブのメインイベントの一つである。心配された入場券の売りさばきも会員こそぞっての参加で早々に完売となり、後は当日の演奏会を持つのみとなっていた。



当日、アイメイト協会からは塩屋理事長をはじめ6頭の盲導犬に導かれたご招待客が6時前から三々五々来られて時間内に揃われた。泉の家の20名の皆さんも予定通りバスで到着。5時半から持ち場について社会奉仕委員会・親睦活動委員会・SAA委員会等のメンバーの協力でも一般入場者も整齊と着席し、定時には会員も何とか空席を見つけて計算通り見事に450席が満席となった。

プログラムは横山幸雄(ピアノ)・藤原浜雄(バイオリン)・毛利伯郎(チェロ)のコンビによるハイドン・ブラームス・ラベルのピアノトリオ曲。開演に先だって、このような日本人の一流演奏家の初のトリオの組合せのきっかけを作り終始推進役を果たしてきた四分一会員からの紹介がなされた。演奏はハイドンの高雅な和音から始まり、ブラームスのロマンティックな叙情曲へとすすみ、20分の休憩を挟んでラベルの熱情的な曲で締めくくられた。会員の奥様方等からの花束贈呈。ヨーロッパの宮廷貴族も18世紀から20世紀までの名曲をこのような名演奏で聴くことはできなかったのではないかと。音楽愛好家の聴衆は素晴らしいアンサンブルに酔然として聴き惚れた。アンコールに依ってのドビュッシーもよかった。チャリティーコンサートは成功した。(柳澤記)

先週報告

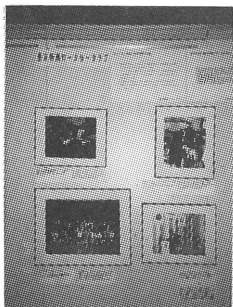
3月4日/第360例会

■93~94年度R.I第2750地区地区大会に振替

■出席報告 ●会員71名中/出席51名/欠席20名/ (内出席免除者3名)
2月25日修正出席率90%

R.I.第2750地区 '93-'94年度 地区大会

3月4日(金)、5日(土)
新高輪プリンスホテル
国際館パミールにて



プログラム内容は、例年通りであったが、随所に新しい趣向が感じられる大会であった。例えば写真展で、各クラブの奉仕活動を紹介したり(我クラブではアイメイト協会に対する奉仕活動が紹介された)、国歌斉唱に桐朋女声合唱団を入れて盛り上げをはかったり、歓迎晩餐会で、日本橋RC会員有志による常磐津をうなり、アンコールでは、ロータリーソング「奉仕の理想」を常磐津風に編曲して披露し、歓迎会に魂を入れていた。

高野R.I.会長代理の話は、明快で解り易く、かつバースR.I.会長の人柄が偲ばれ感銘が深かった。

マリ・クリスティーンをコーディネーターとするフォーラムは、年代も、出身国も異なる3人のパネラーを迎え熱の入った討論が展開されたが、国際社会における日本の「理念」について真剣に考えるべきとの提案や、日本のロータリアンの、家庭における日常生活のあり方について、爽やかな一撃を加えるシーンもあり、有意義であった。

一方、別室のレディーズプログラムでは多数の奥様達が映画評論家、川本三郎氏の映画にまつわる興味深いお話に耳を傾け、続いてピリーバンバンの懐しく且つ愛をテーマに贈るソフトで素晴らしいハーモニーの歌と演奏を楽しんだ。特に今大会では我クラブが2日目に米山記念奨学会寄付1,000万円達成クラブということで表彰され、更に身体障害者の為のチャリティーコンサート実施に対してガバナー賞を受賞し、斉藤会長が表彰並びに記念品贈呈に登壇された。13:10の点鐘後懇親会へと移り、あちこちで親睦の輪が広がり、ロータリーを満喫させてくれた大会であった。

尚、当クラブの当日出席者数は51名で例年以上の盛り上りであった。(吉田、川鍋記)



お知らせ

■他クラブ例会臨時変更

東京マリンRC 3/15(火)→夜間例会

東京南RC、東京中央RC 3/17(木)→夜間例会

東京日本橋西RC 3/18(金)→夜間例会

東京日本橋東RC 3/28(月)→夜間例会

東京西南RC 3/29(火)→夜間例会

東京港南RC 3/30(水)→夜間例会

次週予告

3月18日/第362回

■夜間例会(レディス・デー) 18:00~20:00

卓話予定「フランス留学体験記」

92~93年ロータリー財団奨学生 鈴木 順子さん
(スポンサークラブ:東京芝RC)

●昼間(12:30~13:30)の例会はありません

東京新南ロータリークラブ

会長: 斉藤茂之 副会長: 廣江 勲 幹事: 吉田用親
〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号
TEL. 03-3505-5976 FAX. 03-3505-6004

例会日 ●毎週金曜日・12時30分

例会場 ●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-3505-1111

〈会報委員〉

後藤信夫、相澤成憲、加藤昌明、
河原勢自、川鍋二郎、小原 健、
横山秀明、関 征春、山下忠治、
宮澤 博

●印刷/豊園堂印刷(株)